

「はつおとめ」のプロフィール (モモ)

＝福島県農業総合センター果樹研究所＝

昭和59年に「倉方早生」を母、「ちよひめ」を父として交配し、胚培養により再生した個体の実生から選抜されました。「ふくおとめ」とは兄弟にあたります。

開花から成熟までの日数が60日程度と短い極早生種で、福島市では6月中下旬に成熟します。

果重は120～140gが中心でやや小振りですが、色づきが良く、香りも強いです。

県北地帯では、6月中下旬にオウトウの収穫期を迎えるため、この時期にオウトウとセット販売が可能なモモとして、特に観光果樹園等で有望視されています。



はつおとめ